

第2章

被害の状況

第1節 災害の概要

今回の大雨により、主に奄美市や瀬戸内町で土砂災害や河川の氾濫により、多くの住家や道路、河川等の公共土木施設などに大きな被害が発生した。

1 住家被害 (単位：棟)

市町村	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	合計
奄美市	-	-	-	15	64	79
瀬戸内町	-	145	-	90	401	636
合計	-	145	-	105	465	715

2 非住家被害 (単位：棟)

市町村	全壊	半壊	合計
瀬戸内町	-	1	1
合計	-	1	1

3 ライフライン被害

種類	ピーク時(戸数又は箇所)	
停電	1,500	
断水	3,239	
電話(固定)	-	
道路	全面通行止	26
	片側通行止	4

4 公共施設等被害

被害総額 2,705,809千円

平成24年1月時点での判明額であり、確定額ではない。

土木関係被害

国土交通省所管	県工事	項目	件数	被害額(千円)
		河川	3	16,894
		道路	23	479,086
	小計	26	495,980	
	市町村工事	河川	24	135,358
		道路	28	500,637
		港湾	2	66,375
		公園	1	20,463
	小計	55	722,833	
合計		81	1,218,813	

農業関係被害
施設被害

施設		件数	被害額(千円)
共同利用施設	園芸関係	1	300
	計	1	300
非共同利用施設	園芸関係	1	400
	計	1	400
小計		2	700

農作物等被害

作目		面積等 (ha)	被害額(千円)
農産物	野菜	21.9	11,586
	果樹	6.2	2,388
	工芸作物	2.0	725
	飼料用作物	2.2	267
	花き	0.7	801
	計	33.0	15,767
樹体	果樹	0.5	3,261
	計	0.5	3,261
小計		-	19,028
+ 合計		-	19,728

耕地関係

項目		件数	被害額(千円)
農地	畑	4	24,000
	小計	4	24,000
農地海岸	堤防	1	50,000
	小計	1	50,000
農業用施設	水路	3	2,000
	道路	3	17,000
	小計	6	19,000
合計		11	93,000

環境林務関係

環境林務関係

項目	件数等	単位	被害額(千円)
林地崩壊	10	箇所	296,000
施設被害等	37	箇所	573,162
合計	-		869,162

保健福祉関係

市町村	種別	件数	被害金額(千円)
瀬戸内町	診療所	2	67,604
瀬戸内町	病院	1	1,299
計		3	68,903

商工労働水産関係
商工業・観光関係

市町村	項目	件数	被害額(千円)
奄美市	店舗・建物	1	100,000
	その他施設・機械設備	5	5,845
	商品・製品全材料	4	1,978
	小計	10	107,823
瀬戸内町	店舗・建物	1	1,000
	その他施設・機械設備	17	11,600
	商品・製品全材料	27	7,500
	小計	45	20,100
合計		55	127,923

水産関係

項目	件数	被害額(千円)
養殖施設	2	160,000
漁業非協同利用施設等	1	26,000
その他水産関係被害	4	50,000
合計	7	236,000

教育庁関係
学校関係被害

区分	件数	被害額(千円)	概要
中学校	5	14,656	奄美市2, 瀬戸内町3
小学校	5	30,464	瀬戸内町5
その他	2	402	職員住宅
合計	12	45,522	

その他公共施設被害
3箇所 26,758 千円

第2節 商工業・観光関係被害

商工業関係被害については、奄美市及び瀬戸内町で店舗・建物や機械設備、商品等の浸水などの被害が生じ、被害件数及び被害額は、総体で55件の1億2,792万円となっている。

観光関係では、奄美市及び瀬戸内町のホテル・観光施設が被害を受けた。

商工業・観光関係被害（平成23年12月6日）

（単位：千円）

市町村名	店舗・建物		その他施設・機械設備		商品・製品原材料		合計	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
奄美市	1	100,000	5	5,845	4	1,978	10	107,823
瀬戸内町	1	1,000	17	11,600	27	7,500	45	20,100
合計	2	101,000	22	17,445	31	9,478	55	127,923

第3節 農業関係被害

第1項 農業災害の概要

農業関係の被害総額は、1億1,273万円となった。

内訳としては、耕地関係が全体の8割を占める9,300万円となったほか、樹体を含む農作物等が1,903万円、パイプハウスなどの農業関係施設が70万円となった。

被害内訳 (単位：千円，%)

区分	被害額	割合
農作物等	19,028	16.9
施設	700	0.6
耕地関係	93,000	82.5
合計	112,728	100.0

第2項 農作物等被害

農作物については、ニンニク、ばれいしょ等が冠水し、茎葉が折損する等、1,577万円の被害が発生した。

また、樹体については、たんかん、パッションフルーツ苗が土砂流入により流出する等の被害を受け、326万円の被害が発生した。

農作物等被害内訳

区分	面積 (ha)	被害額 (千円)	主な品目名
農作物	33.0	15,767	-
野菜	21.9	11,586	かぼちゃ，ニンニク，ばれいしょ
果樹	6.2	2,388	たんかん，ぼんかん，バナナ
工芸作物	2.0	725	さとうきび
飼料用作物	2.2	267	牧草
花き	0.7	801	小ギク
樹体	0.5	3,261	-
果樹	0.5	3,261	たんかん，パッションフルーツ
合計	33.5	19,028	-

第3項 施設被害

施設については，河川氾濫によりパイプハウスが破損し，共同利用施設で30万円，非共同利用施設で40万円の被害があった。

施設被害内訳

区 分	件数 (件)	被害額 (千円)	主な施設名
共同利用施設	1	300	-
園芸関係	1	300	パイプハウス
非共同利用施設	1	400	-
園芸関係	1	400	パイプハウス
合 計	2	700	-

第4項 耕地関係被害

耕地関係では，斜面の崩壊や河川の氾濫により農地・農業用施設が埋没・流失・損壊し，畑や樹園地の農地については，2,400万円の被害を受けたほか，水路や農道の農業用施設については，1,900万円の被害を受けた。また，農地海岸が被災し，5,000万円の被害を受けた。

耕地関係被害内訳

区 分	件数 (件)	被害額 (千円)	主な市町村
農地	4	24,000	-
畑	4	24,000	奄美市，瀬戸内町
農業用施設	6	19,000	-
水路	3	2,000	奄美市，瀬戸内町
道路	3	17,000	奄美市，瀬戸内町
海岸	1	50,000	-
農地海岸	1	50,000	瀬戸内町
合 計	11	93,000	-



河川が氾濫し土砂が流れ込んだ農地（奄美市）

第4節 林業関係被害

林業関係の被害は、林地崩壊が10箇所、林道施設の法面崩壊や路肩崩壊が8路線の37箇所が被災、被害総額は8億6,916万円となった。

林業関係被害 (単位：箇所，千円)

区分	件数	被害額	主な被害
林地崩壊	10	296,000	林地崩壊，診療所一部損壊等
林道被害	37	573,162	法面崩壊，路肩崩壊
計	47	869,162	

市町村別被害状況 (単位：箇所，千円)

市町村名	林地崩壊		林道施設		計	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
奄美市			5	43,065	5	43,065
瀬戸内町	10	296,000	32	530,097	42	826,097
計	10	296,000	37	573,162	47	869,162

第1項 林地崩壊

治山関係の被害状況は、林地崩壊が10箇所被害額は2億9,600万円となった。

このうち、瀬戸内町肥川原地内では、町営診療所の裏山の崩壊により、建物内に土砂が流入し診察室や処置室が土砂で押しつぶされた。被災時には入院、外来患者及び医師等約40人が診療所内にいたが幸いにも人的被害は発生しなかった。

治山関係の被害状況 (単位：ha，千円)

発生時期	林地崩壊			施設災害			計		
	箇所数	面積	被害額	箇所数	面積	被害額	箇所数	面積	被害額
11/2	10	0.55	296,000	-	-	-	10	0.55	296,000



(診療所裏の林地崩壊状況)【瀬戸内町肥川原地内】



(診療所内の土砂流入状況)
【瀬戸内町肥川原地内】



(治山施設の土砂捕捉状況)【瀬戸内町肥川原地内】



(教職員住宅裏の林地崩壊状況)【瀬戸内町大当原地内】



(町営住宅裏の林地崩壊状況)【瀬戸内町山仲田原地内】

第2項 林道施設

林道施設被害は，2市町，8路線，37箇所，被災延長2,301m，被害額5億7,316万円であった。

被害発生地域は，大島支庁管内で，奄美市，瀬戸内町で被害が発生した。

一般的な林道災害では，法面崩壊，路肩崩壊またはこれらが組み合わさった被害形態がほとんどである。当災害の特徴としては，小規模な法面崩壊が広範囲に発生している事例，深層から崩壊した大規模な法面崩壊，暗渠が閉塞したことにより滞留した水の圧力で路体が流出した事例などが顕著に見られた。

林道の災害状況

(単位：m，千円)

発生時期	市町村名	路線数	箇所数	被災延長	被害額
11/1～11/2	奄美市	1	5	270	43,065
	瀬戸内町	7	32	2,031	530,097
計	2	8	37	2,301	573,162



崩壊した法面【嘉徳青久線】(瀬戸内町)



崩壊した法面【西阿室嘉入線】(瀬戸内町)



流出した路体【住用中央東線】(奄美市)

第5節 水産業関係被害

養殖施設・漁業非共同利用施設等

今回の大雨による養殖施設、漁業非共同利用施設等の被害状況は、被害総額で2億3,600万円であった。

被害の内容を区分別に見ると、養殖施設の被害が2件で1億6,000万円、漁業非共同利用施設等が1件で2,600万円、その他水産関係被害が4件で5,000万円であった。

それぞれの災害別の被害状況は次表のとおりである。

水産業関係被害

(単位：箇所，千円)

区 分	被害金額	主な被害
養殖施設	160,000	瀬戸内町 2件 養殖池への土砂流入による施設被害
漁業非共同利用施設等	26,000	瀬戸内町 1件 陸上施設の冠水
その他水産関係被害	50,000	奄美市，瀬戸内町 4件 養殖池への土砂流入や培養水槽への赤土流入による生産物被害
合 計	236,000	7件

第 6 節 土木被害

第 1 項 河川

今回の大雨では、内水氾濫により家屋の浸水被害が発生し、また、瀬戸内町古仁屋地区では町営住宅の横を流れる二級河川仲金久川の護岸が倒壊した。(人的被害なし)



仲金久川の氾濫状況（瀬戸内町古仁屋）



仲金久川の氾濫状況（瀬戸内町古仁屋）

災害復旧事業（公共土木施設）（単位：千円）

区分	箇所数	被害額
県事業分	3	16,894
市町村事業分	24	135,358
小計	27	152,252

復旧事業費は査定決定額

第2項 道路

道路について，瀬戸内町内で道路の冠水，路肩決壊，法面崩壊が発生し，特に大島本島の蘇刈集落及や加計呂麻島の西阿室集落など複数の集落が一時孤立するなど大きい影響を与えた。

道路の被害

(単位：千円)

区分	箇所数	被害額	備考
県工事	23	479,086	
市町村工事	28	500,637	
合計	51	979,723	



一般県道 蘇刈古仁屋線 瀬戸内町蘇刈地内

第3項 砂防・地すべり・急傾斜

奄美南部地方では、11月1日～2日にかけて集中豪雨が発生し、瀬戸内町古仁屋の気象庁観測点では県内過去最多となる1時間143.5ミリを観測する記録的な豪雨となり、奄美市や瀬戸内町で土砂災害が31件発生した。

この土砂災害に伴い、家屋や診療所が被害を受けた。

復旧事業

事業名	箇所数	事業費(千円)	備考
災害関連緊急砂防事業	2	324,480	
災害関連緊急地すべり対策事業	1	185,280	
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	1	31,680	
合計	4	541,440	

抜本対策事業

事業名	箇所数	事業費(千円)	備考
特定緊急砂防事業	2	579,000	H24～H26



瀬戸内町 瀬久井小川

第4項 その他

1 港湾施設の被害

今回の大雨で短時間に多量に雨が降ったことで河川の水位が急激に上昇し、山間港では、基礎部を洗掘された導流堤が倒壊した。

また、導流堤の倒壊した部分から流れ込んだ土砂により、航路及び泊地が埋そくした。

港湾関係の被害は以下のとおり。

(単位：千円)

区 分		箇所数	被害額
港 湾	市町村工事(補助災)	2	66,375
	小 計	2	66,375

2 都市公園施設の被害

今回の豪雨により奄美地方では11月1日～2日までの総雨量が300ミリを超える集中豪雨に見舞われ、公園内の法面崩壊により園路やグラウンドに被害を受けた。

(単位：千円)

事業名	箇所名	事業費	備考
都市災害復旧事業	1	20,463	決定額

第7節 文教関係被害

第1項 学校施設

学校施設で被害を受けたのは全体で10校あり，建物・土地・工作物・設備に及んだ。被害状況は，次表のとおりである。

学校施設の被害

(単位：校)

		実被害校数	建物	土地	工作物	設備(備品)
公立	幼稚園					
	小学校	5	5	3		1
	中学校	5	4			2
	高等学校					
	共同利用施設					
公立計		10	9	3	0	3

公立学校

公立学校では市町立学校が被害を受け，小学校5校，中学校5校の10校で，被害額は4,512万円に上った。

被害の多くは，河川の氾濫による校舎・体育館の床上浸水や校庭への土砂流入，教材等設備(備品)の損壊などであった。

各学校ごとの被害状況は，次表のとおりである。

設置者名	学校名	施設区分	被害の概要等	被害金額 (千円)
奄美市	大川中学校	建物	校舎床上浸水	100
	住用中学校	設備	備品浸水	2
小計	中2			102
瀬戸内町	嘉鉄小学校	建物	体育館床上浸水	7,100
	俵小学校	建物，土地	校舎床上浸水，校庭への土砂流入	9,700
	伊子茂小学校	建物，土地	校舎・体育館床上浸水，校庭への土砂流入	7,200
	伊子茂中学校	建物	校舎・体育館床上浸水	3,600
	秋徳小学校	建物，土地，設備	校舎・体育館床上浸水，校庭への土砂流入，備品浸水	6,444
	秋徳中学校	建物，設備	校舎・体育館床上浸水，備品浸水	10,924
	諸鈍小学校	建物	校舎床上浸水	20
	諸鈍中学校	建物	校舎床上浸水	30
小計	小5 中3			45,018
合計	小5，中5			45,120

被害額は，平成23年11月8日現在の金額である。

第2項 教職員住宅

今回の大雨により奄美市及び瀬戸内町の教職員住宅が床上浸水などの被害を受けた。
なお、被害状況は、次表のとおりである。

設置者名	学校名	被害の概要等	被害金額 (千円)
奄美市	市小中学校	教員住宅床下浸水(1戸)	2
瀬戸内町	伊子茂小中学校	教員住宅床上浸水(1戸)	400
計			402

第3項 その他文教施設

今回の大雨により瀬戸内町の社会体育施設が法面崩壊、土砂流入などの被害を受けた。
なお、被害状況は、次表のとおりである。

設置者名	施設名	被害の概要等	被害金額 (千円)
瀬戸内町	清水公園グラウンド	法面崩壊, 土砂流入	25,440
	旧草スキー場	土砂流入	1,013
	テニスコート	法面崩壊, 土砂流入	305
計			26,758